

2022年度 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果(公表用)

公表日:2022年12月5日(月)

事業所名:エスポワールこじか

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	(保護者の)評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・小人数に分けているが、グループによってはわくわくの会、ワークの場所が狭いと感じるかも? ・ワークの場所に大人も入るので、狭くなっている。 ・わくわくの会は衝立を取りはらうなど、場所の確保に努めている。	・満足度約96% ・1、はい:46 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○広々していてスペースは十分に確保されていると思う。 ■少し狭い。	・子どもによっては、ワークの部屋に、保護者や担当スタッフが一緒に入らないなど工夫する。 ・ワークの時間が重ならないように配慮し、少人数で部屋を使用できるようにします。
	2 職員の適切な配置	・定員10名に対して、児童発達支援管理責任者1名、常勤保育士5名、パート保育士2名配置	・満足度約98% ・1、はい:47 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○適切だと思う。	・現状の保育士人数を維持して、子ども達の支援を継続します。
	3 施設内は本人に分かりやすく、設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリーなどの配慮がされていますか	・手作りで椅子の補助シートや足台を用意することで、それぞれの子にあった形で使用できるように工夫している。 ・非接触型自動水栓への交換を年度内実施。	・満足度約98% ・1、はい:47 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○配慮されている。	・引き続き危険に対する意識付けを行いながら、適切な設備整備を行います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・一斉に掃除ができない時は、気になる箇所をできるスタッフが出来る時に清掃をしている。	・満足度約98% ・1、はい:47 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○いつも清潔にしておられる。	・現状の清掃回数を維持しながら最良の環境を整えます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・職員会議で毎月目標の進捗状況を確認している。 ・職員でその都度、振り返りを行い、話し合いをしている。		・今後もみんなで話し合いをし、目標設定を繰り返していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・定期的に第三者評価を受審している。また、定期的に内部監査も実施している		・今後も定期的な第三者評価の受審と、市町の評価を基に業務改善に取り組みます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・職員がまんべんなく研修に参加することができた。		・計画的な研修受講と年1回以上の専門研修受講を継続します。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・保護者からの情報収集のみに頼らず、相談事業を経て集団の様子を把握したり、子どもの様子をしっかりと観察することで、アセスメントにつなげ、支援計画を立案している。	・満足度約100% ・1、はい:48 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0	・個別、集団、家庭などそれぞれのアセスメントをしっかりと行い、支援計画を立案していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別活動、集団活動、両方の場面で支援ができるようにしている。	○通い始めてから、できる課題が増えてきていると感じます。 ○しっかりお話を聞いて下さって作成されているので、ありがたい。	・今後も特性や日々の状況、保護者の状況に対応した療育を今後も継続していきます。また、集団、個別両方の場面で支援ができるよう、立案していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・6か月ごとに保護者と面談をし、半年間を振り返ったり、今後の支援を話し合い、計画を見直している。 ・こじかでできる必要な項目は、設定しています。	・満足度100% ・1、はい:48 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○しっかり作成されている。	・保護者の意向も聞きながら、その子に合った、支援の計画を立てていきます。
適切な支援の提供	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・終了後に毎回反省会を行い、次回の支援の確認を行っています。 ・「今日の予定」を保護者に渡し、目標を共有している。 ・支援計画から今日の予定におとし、目標をたてて、療育を行っています。	・満足度100% ・1、はい:48 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○しっかり出来ている。	・支援計画を確認しながら支援を進めていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・毎回の療育終了後に反省会を実施し、スタッフ全員で次回の活動プログラムの話し合いを行っている。 ・同じ活動プログラムでも、その子やグループに合わせた、プログラムを実施しています。		・毎回チームで立案し、話し合いを行う業務を継続します。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・土日祝は行っていない。 ・保護者の都合に合わせて時間変更や別日に振替など対応している。	・満足度約96% ・1、はい:46 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○本人のやりたいと言った事もしてくださり、ありがたいです。	・母子通園による療育を行う施設の為、平日の保護者都合等による欠席などへは曜日変更(振替)や時間変更を積極的に行い、出来る限り保護者の事情に合わせる努力を継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節に合わせた活動(水遊びやこいのぼり製作など)を取り入れたり、園外療育を計画実行している。 ・その子の特性、興味、関心に合わせて、スケジュールやプログラムが固定化しないよう工夫している。		・今後も、特性や興味関心に合わせた内容を工夫し、固定化しないようプログラムを作成していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	(保護者の)評価を踏まえた改善目標・内容	
(続き)	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・療育前に反省会の話し合いを振り返り、スタッフ全員で再確認してから取り組むようにしている。	・活動前に職員同士で、確認作業を行い、進めていきます。	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・療育終了後、反省会を毎回実施している。 ・ヒヤリハットがあった場合は、その都度話し合いを行っている。 ・活動の振り返りを行ったり、保護者からの情報を共有しています。 ・ケースカンファレンスを行っています。	・活動終了後の反省会を継続し、内容についても充実できるように検討していきます。	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・反省会ででたことを検証し、次の支援に活かせるようにしています。	・日々の支援について反省会で共有し、支援につなげていきます。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・6か月ごとに保護者と面談をし、計画の見直しをしている。	・現状の支援計画作成～面談説明・同意～モニタリング及び面談結果説明～次期支援計画作成～面談・同意の流れを継続します。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・児童発達管理責任者、担当保育士が出席している。	・現状を継続します。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・Dr. 看護師等医療支援が必要ない児童を受入れている。 ・保護者の方を通して、関係機関と連携し支援を行っている。	・今後も保護者の相談に応じ、施設で出来ることは支援を継続します。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・母子通園の為、基本的に医療機関との連絡は保護者を通して行っています。 ・協力病院の公立八鹿病院や発達外来小児科太田垣Dr.精神科医大森Drとの連携は出来ている。	・今後も保護者の相談に応じ、施設で出来ることは支援を継続します。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・園校訪問、療育参観を行い情報共有を図っている。 ・就学就園時には、園校に出かけてこじかでの支援状況を含めて引継ぎを行っています。 ・就学に向けての保護者学習会を行っている。 ・教育委員会を含め各関係機関とケース連絡会を行い情報共有しています。 ・スタッフが就学前の相談会に出席し、関係機関と情報共有しています。	・今後も継続してきます。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・放課後等デイサービスは小学1年までしか実施していないので、学校卒業後の福祉サービスへ引継ぎまではしていません。但し、サポートファイル作成は保護者へ説明、協力をしています	・今後も継続してきます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・スタッフがまんべんなくいろいろな研修に参加している。	・同法人運営の児童発達支援センターの研修受講や連携、ひょうご発達障害者支援センターの研修受講を継続していきます。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・こども園に在籍しながら、週1回だけこじかの療育を利用されているため、交流の提供は必要ないと考えます。	・満足度約19% 回答なし8件 ・1、はい:9 2、どちらともいえない:3 3、いいえ:9 4、わからない:19 ▲預かり型を利用しない	・支援計画に交流の機会を提供する内容はありませんが、児童を取り巻く資源としての連携は今後も行ってまいります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・同上		・同上
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・支援の内容は随時、利用負担については契約時に説明しています。また報酬等の変更は説明と同意を必ず得ています	・満足度92% ・1、はい:44 2、どちらともいえない:3 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○支援内容はしっかり説明してもらって助かっています。 ○丁寧にしてもらっている。 ▲負担額等は負担がない分、保護者もしっかり聞いていないかも。	・継続して丁寧な説明に努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・面談にて保護者に計画の説明をしている。必要に応じて保護者のニーズに合わせ、計画の訂正も行っている。 ・支援計画の変更については、変更箇所を下線を引き、分かりやすく説明をしています。	・満足度100% ・1、はい:48 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:0 ○お話しもしっかりしてもらい、分かりやすく理解できている。	・今後も説明をしっかり行い、満足していただけるよう努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	(保護者の)評価を踏まえた改善目標・内容
3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者学習会、グループ学習会を実施している。 ・グループ学習会の内容を色々変更したり、ペアレント・トレーニングを取り入れるなど工夫している。 ・保護者の方が、家庭で支援していることや頑張りを、張り紙にして掲示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度98% ・1、はい:47 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○勉強会も、どれもためになるお話しで勉強になります。 ■親自身感情のコントロール方法(どうしても叱ってしまう事が多いので)等学べる機会があると嬉しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の意見も取り入れながら、内容を検討し実施していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	(保護者の)評価を踏まえた改善目標・内容		
保護者への説明責・連携支援	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・母子通園なので、その都度保護者と話し合うようにしている。 ・電話での相談にも応じている。	・満足度98% ・1、はい:47 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○いつも家での様子など丁寧に聞いてもらっています。 ○小さな相談にも対応いただいています。 ■療育時間にはどうしても相談時間がない、しにくい事も多いので、別途時間をいただけてとてもありがたいです。	・療育中、個別に来園、電話など、その都度の対応を継続します。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・療育中、できる限り相談に対応できるよう努めています。	・満足度98% ・1、はい:47 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:1 ○色々なお話を聞いていただけて、ありがたいです	・今後もできる限り、寄り添う支援を継続していきます。また、今後は小グループによる相談も検討します。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・保護者中心に茶話会を実施されている。 ・開催に向け場所の提供や開催日を掲示したり、お便りに掲載するなど協力している	・満足度42% ・1、はい:20 2、どちらともいえない:7 3、いいえ:2 4、わからない:17 ○コロナ等ありなかなか出来なかったが、会を開いてくれてありがたかった。 ▲ご案内いただくものの、あまり参加できていない。 ▲別の時間帯に保護者の方との交流は、コロナのこともありあまりなかったです。 ■保護者同士での交流がまずない。	・保護者同士の交流できる場を設けていけるよう、検討していきます。	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・契約時に苦情窓口やフロー図を配布し説明しています。また玄関にも掲示している。 ・2市1町福祉課長らとの運営会議で報告・協議を行っています。	・満足度52% ・1、はい:25 2、どちらともいえない:2 3、いいえ:0 4、わからない:19 ○時間変更の希望にも、柔軟に対応いただいた。 ▲有難い事に苦情がでず、対応と言う対応が良くわからないです。	※チェックが、苦情に対する「周知」と「対応」の2つあるため、「分からない」という意見多くなっている気がします。 ・現状もクレームなどないですが、今後も相談しやすい、言いやすい環境作り配慮していきます。	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・保護者の方の状況に合わせ、わかりやすい方法(メール、文字、写真、図など)にして情報伝達を行っています。	・満足度94% ・1、はい:45 2、どちらともいえない:0 3、いいえ:0 4、わからない:1	・活用しやすい情報発信の仕方を検討していきます。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・毎月こじかだよりを発行している。ホームページにも掲載している。 ・フェイスブックにも情報を掲載しています。	・満足度約79% ・1、はい:38 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:7 ○こじかだよりで、色々情報が知れています。	・今後は、より良いホームページにしていけるよう、内容を工夫していきます。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・写真など掲載する際には、保護者に書面で了承を得てから掲載している。	・満足度約92% ・1、はい:44 2、どちらともいえない:1 3、いいえ:0 4、わからない:1 ■結構、漏れてるように思う。	・今後も個人情報の取り扱いは慎重に行います。また事業を行う上での配慮点を常に検証していきます。	
	非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・マニュアルを作成し、いつでも閲覧できるようにされている。 ・コロナウイルス感染拡大防止対策を保護者の方にも配布したり、掲示、マニュアル化しています。	・満足度約69% ・1、はい:33 2、どちらともいえない:3 3、いいえ:0 4、わからない:10	・掲示の仕方を工夫するなど、周知の仕方を検討していきます。
		2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・不審者、災害時の避難訓練を実施している。療育の中でも子どもが参加する避難訓練を実施した。 ・こじか便利にて、実施のお知らせをしている。	・満足度約38% ・1、はい:18 2、どちらともいえない:5 3、いいえ:1 4、わからない:22 ■避難訓練とか、年何回か決めてやってほしい。 ▲通い始めてまだ日が浅いので、知らないだけだと思います。	・療育の中で児童参加の訓練の実施を継続し、保護者に実施したことを伝えていきます。
		3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	・虐待防止の研修を行っている。チェックリストを実施している。		・今後も、虐待防止の研修、事例検討を行い、チェックリストの実施を継続していきます。
4		やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・支援計画には記載していませんが、転落防止のため、保護者の方と相談しながら療育を行っています。		・支援計画への記載についても努めていきます。 ・身体拘束についての研修、学習会を継続していきます。	
5		食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・食事の提供を実施してないので、医師の指示書はありません。 ・おやつについては、保護者の方から聞き取りを行い、職員全員で共通理解し、情報を見える化しています。		・職員全員で情報を共有し、意識を徹底していきます。	
6		ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・職員会議でヒヤリハットの検討会を実施している。 ・年度末にまとめの集計をとり、職員みんな話し合いを行っている。		・検討会議を行い、リスクに対する対策を行っています。	